

施設評価シート（一般）

122

（平成20年度事業）

施設名	備前市日生武道場	問合先	担当課(室)	教育委員会スポーツ振興室
			職・氏名	室長補佐 山本香代子
所在地	備前市日生町日生630番地1		電話	63-3813
			所属長職・氏名	室長 有吉一博
建物建設費	9,400千円	財源	国県等補助金	千円
			市債・一般財源等	9,400千円
			建設年月	昭和50年 月
			耐用年数	50年

根拠法令等の有無	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし	名称	備前市都市公園条例
総合計画上の位置付け	基本目標 03 地域文化と人が輝くまちづくり	基本施策 02	生きがいのあるまちづくり
	施策 06 スポーツ・レクリエーション	事務事業名 04	体育施設管理運営事業

対象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 個人・団体でスポーツ又はレクリエーションを目的とした者		
目的	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 指定管理者制度導入により民間活力を活用し、維持管理とサービスの向上に努め、快適なスポーツ環境を整える。		
施設内容 規模 料金体系	施設内容	規模	料金体系（高校生以下は半額）
	武道場（鉄骨造）	140㎡	昼間230円夜間330円全日180円/1時間
管理運営方法	<input checked="" type="radio"/> 指定管理者制度導入 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> すべて直営 （指定管理者名 又は 一部委託の内容） （財）備前市施設管理公社		
類似施設の状況	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし <input type="checkbox"/> 本市所管 <input type="checkbox"/> 近隣市町、民間その他 （施設名及び施設の概要）		

経費	項目		平成18年度実績		平成19年度実績		平成20年度実績		単位
	人件費	正規職員	0.05人	99	0.01人	65	0.01人	60	人/千円
	臨時職員							人/千円	
費	指定管理料		207		207		207	千円	
	維持補修費		0		0		0	千円	
	物件費		0		0		0	千円	
	その他経費							千円	
	減価償却費		169		169		169	千円	
	合計		475		441		436	千円	
財源	特定財源	使用料						千円	
		その他						千円	
	一般財源		475		441		436	千円	
指定管理者の利用料金収入			(244)		(221)		(230)	千円	
年間利用者数			8,458		8,331		6,897	人	
利用者1人当たりコスト（一般財源）			56		53		63	円	
受益者負担率			33.9%		33.4%		34.5%	%	

稼働実績	平成20年度													(単位：日、人)	
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	開館日数	25	27	25	27	27	24	27	28	22	23	23	28	306	
	武道場	505	660	603	655	603	467	552	713	619	515	547	458	6,897	

施設の受当性	社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか？	
	<input checked="" type="radio"/> 薄れていない <input type="radio"/> 薄れている	判断理由 体育施設の設置は市民の健康維持と体力の向上、レクリエーション等に必要であり、経済情勢の変化等には関係がない。
	そもそも市が設置・運営すべき施設か？	
	<input checked="" type="radio"/> 設置すべきである <input type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由 市が設置し指定管理者による管理・運営でうまくいっている。
性	施設を廃止した場合の市民生活への影響は？	
	<input checked="" type="radio"/> 影響が大きい <input type="radio"/> 影響はさほどない	判断理由 市民のスポーツの場としては必要である。

施設の効率性	施設の利用状況は順調か？	
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 順調でない	判断理由 利用人数は毎年横這いである。
	受益者負担は適正か？	
	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由 平成20年度に消費者物価総合指数の変動をもとに各施設の使用料の改定をした。
率	類似施設との統合可能性はあるか？	
	<input type="radio"/> 統合は可能 <input checked="" type="radio"/> 統合は不可能	判断理由 地区で色々な種目で有効に活用しているため統合は不可能である。
	管理運営に係るコストを削減する余地はあるか？	
性	<input type="radio"/> 削減の余地はある <input checked="" type="radio"/> 削減の余地はほとんどない	判断理由 指定管理者制度導入で経費を削減しているため、これ以上の削減は非常に困難である。

平成21年度の状況及び管理運営の改善案	市内の主要体育施設すべてを一つの指定管理者に委託したことにより、維持管理等を合理的にする事ができている。
---------------------	--

施設修繕・大規模改修費用（今後5年間：平成22年度から平成26年度）					
毎年経常的に必要な修繕費	内容		今後5年間に必要となる大規模改修費	内容	
	金額(千円)			金額(千円)	

判定	<input type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能	判定理由	定期利用者でほぼ毎日の使用であるため、管理運営形態を見直し、指定管理料の発生しない方法を考えてもよい施設である。
	<input type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能		
	<input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能		
	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能		
<input type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい			